

# 平成30年度第3回仙北地域協議会会議録

平成30年9月20日

仙北地域協議会

## 平成30年度第3回仙北地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	2
■報告	2
(1) 地域枠予算運用に係るガイドラインの改正について	2
■協議	3
(1) 地域枠予算について	3
(2) 仙北地域の未来を語る会について	15
(2) 地域公共交通の再構築に関する市への意見書の提出について	15
■その他	16
(1) ひとづくり・ものづくり応援事業について	16
■閉会	17
■署名	17

# 平成30年度 第3回仙北地域協議会 会議録

---

■日 時：平成30年9月20日（木） 午後6時

■会 場：さくまろ館 大研修室

■出席委員：9名

石田 常盤、草 薨 美香、小松 郁子、佐藤 あや子  
佐藤 美佐子、佐藤 隆造、中村 健秀、原 隆新  
藤原 稔、吉田 利雄

■欠席委員：8名

大釜 滝浩、大河 奈々子、後藤 孝子、小須田 顕  
後藤 孝子、小柳 伸一、タベルスキ マイケル、森元 通友

■出席職員：9名

藤嶋 勝広（仙北支所長）	高橋 明子（市民サービス課長）
佐藤 治彦（農林建設課長）	風登 紀英（仙北公民館長）
須田 康平（仙北公民館主査）	佐々木 励二（地域活性化推進室主査）
草薨 友也（地域活性化推進室主査）	

■次 第：

- 1 開 会
  - 2 会長あいさつ
  - 3 支所長あいさつ
  - 4 会議録署名委員の指名
  - 5 報 告
  - 6 協 議
  - 7 そ の 他
  - 8 閉 会
- 

（午後 6時 開会）

### ○吉田会長（以下「会長」と表記）

どうも、お晩でございます。お疲れの中の出席であろうかと思えます。本当にご苦労さんでございます。農作業を一生懸命頑張っている方、また一日のお勤めを終えて疲れた中での会議になりましたけれども、このような出席率でございますが、これも致し方がないと思えます。今日、ご都合をつけて出席いただきました皆さんにつきましては、厚く御礼申し上げたいと思えます。ここの地域は農業が基盤産業でございますので、農家の皆さんが多く収穫をしていただければ消費も伴うのかなと思っているところでございます。今日の会議は非常に多くの議案がございますので、スピーディーに進めていただくことをお願い申し上げまして簡単でございますが、あいさつに代えます。今日は本当にご苦労さんでございます。

### ○藤嶋支所長（以下「支所長」と表記）

どうもお晩です。私からは8月15日に開催されたイベントの彩夏せんぼくについて少しお話させていただきます。今年は30回目の周年開催ということで、祭りが始まった頃は仙北フェスティバルという名前でしたが、最近は彩夏せんぼくで定着しています。今年30回目ということで盛りだくさんの内容で開催しました。2回目の地域協議会でご承認いただいた子ども魚つかみ取り等も含めて、幸い天気もイベント中は良くて去年は主催者発表で5,000人、今年は6,000人ということで良かったなと思っているところでございます。今日の案件ですが吉田会長のお話にあったように大変多くなっています。地域枠予算で11件、その他にも未来を語る会ですとか地域公共交通ですとか色々ございますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます。どうぞよろしくお願ひします。

### ○会長

それでは、議事に入る前に、会議録署名委員を指名させていただきたいと思えます。原隆新委員と石田常盤委員に署名委員を務めていただくようお願いいたします。よろしくお願ひします。それでは、議事に入らせていただきます。それでは、始めに報告事項について担当からご報告願ひします。

### ○事務局（地域活性化推進室）

地域枠予算運用に係るガイドラインの改正について配布資料に基づき説明。

地域緊急型は、平成30年9月1日からガイドラインが施行されたということで今月から使えることになっておりますけれども、1件仙北支所で執行予定のものがございまして、説明いたします。

配布資料に基づき説明。

- ・地域緊急型

№. 17 「弘田真山公園枯れ木伐採処理事業」

事業目的：真山公園は、慰霊祭や観桜会の会場となっているほか、日常的に散策者が訪れる場所となっている。現在、公園内に倒木の恐れがある枯れ木があり、公園利用者の安全と通行に支障をきたしていることから枯れ木を伐採し、利用者の安全確保と通行止めとなっている箇所を回復を図るもの。

申請団体：仙北支所農林建設課

申請額：169,560円（委託料）

## ○会長

ありがとうございました。ただいま資料1の地域枠予算運用に係るガイドライン改正について説明いただきました。これについては、皆さんに資料を事前に送付しておりますのでご覧いただいていることと思います。併せて№.17の地域緊急型の説明もございましたので、それぞれご意見があれば受け賜りたいと思います。

## ○原隆新委員

私達の自治会も昨年、危険な木を伐採させていただきました。非常に周りがすっきりして、明るくなって環境が良くなったと思っております。なので大賛成です。もし、ほかにそういう木があれば緊急にやっていただければなと思います。

## ○会長

ご理解いただいたものとさせてもらってよろしいですか。

（「はい」の声あり）

## ○会長

ありがとうございました。それでは、資料2の地域枠予算の申請についてご審議いただきたいと思っております。説明をお願いします。

## ○事務局（地域活性化推進室）

本日、プレゼンテーションが2件ございますので、そちらから進めていきたいと思っております。最初に№.15の仙北中学校さんからの申請となっております。教頭先生が説明にいらしておりますので教頭先生からお願いいたします。

## ○仙北中学校米澤教頭

配布資料に基づき説明。

・市民主導型

№. 15 「仙北中学校活動発表支援事業」

事業目的：現在、仙北中学校では、体育館において全校生徒が集まり学び合う際に使用する大スクリーンが不具合により使用不可能となっていることから、横断幕等に使用されるターポリン幕を購入し、プロジェクターのスクリーンとして使用する。普段の学習で使用するほか、学校祭等の地域の方々も招待して実施する事業にも使用することで、生徒達の学びの向上につながる。また、地域の方々や保護者等に日頃の活動を伝えやすくなり学校活動に対する理解と交流を深めるもの。

申請団体：仙北中学校

申請額：85,374円（補助金）

## ○会長

ただいまご説明いただきましたが、この件について皆様から申請者へ質問等ありましたら承りたいと思います。

## ○中村副会長（以下「副会長」と表記）

私からちょっと質問ですが、この前使っていたのはなんだったんですか。

## ○仙北中学校米澤教頭

あれは、校訓を描いた旗の裏を使ってました。

## ○副会長

サイズはその旗と同じくらいですか。

## ○仙北中学校米澤教頭

今、申請したのは同じ位のサイズです。

## ○副会長

この前、スクリーンを使って写してもらったんですけども、いつもと違うなど感じたので。いずれ、そういう代用品を使って頑張っていましたので、できればちゃんとしたものを作っていたいただければと思います。

## ○会長

その他にございませんか。なければ申請者からは、審議に入る前にご退席いただいて結構です。ありがとうございました。ご苦労様でした。

(説明者退席)

○会長

ただいまの仙北中学校からの申請についてご審議いただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

○会長

賛成の意見がありますが、その他ございますか。なければ可決させてもらってよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

ありがとうございます。それでは、次の申請について説明をお願いします。

○せんぼくちびっこらんど佐々木園長

配布資料に基づき説明。

- ・市民主導型

№. 19 「園児太鼓活動支援事業」

事業目的：園で保有する太鼓は4張とごく少数であり、これまでは、ふれあい文化センターに保管している仙北太鼓や消防太鼓の太鼓を借りて練習してきたが、消防太鼓が消防署の新築に伴い太鼓も移転され、借りることができなくなり練習に支障をきたしている。園児達の太鼓活動を円滑に継続させるため、太鼓を購入し、太鼓演奏を通した子ども達の成長と人間性の教育や毎年実施している大仙市金婚式での演奏など一般住民へ向けた演奏披露を通して地域全体に元気を与えていくもの。

申請団体：せんぼくちびっこらんど保護者会

申請額：245,000円(補助金)

○会長

ただいまご説明いただきましたが、この件について皆様から申請者へ質問等ありましたら承りたいと思います。ないようですので審議に入らせていただきます。

(説明者退席)

## ○会長

ただいまの申請でございますが、この件について皆様からご意見をいただきたいと思えます。地域の担い手育成という側面もあるし、指導者も一生懸命指導しているようでございます。その辺を鑑みながら皆さんからご審議いただければなと思えます。よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

## ○会長

それでは、申請のとおり可決させていただくことでご了承願います。それでは、次の申請について説明をお願いします。

## ○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

- ・市民協働型

№. 13 「史跡の里の秋まつり」

事業目的：仙北地域で活動している芸術文化団体や地域活動団体の発表する場を提供するとともに幼稚園や小中学校、高齢者施設の作品を展示して老若男女が世代間交流できる場をつくり、地域住民の相互理解を深め地域活性化を図る。

申請団体：大仙市芸術文化協会仙北支部

申請額：402,562円（委託料、印刷製本費、郵便料、消耗品費、手数料、使用料及び賃借料）

## ○会長

ありがとうございました。ただいま説明いただきましたが、この件について皆さんからご意見をいただきたいと思えます。

## ○佐藤美佐子委員

要綱を見ましたら体験の場で沢山予算を使うようなことになっていましたので、子ども達も色々な体験ができる機会でしょうし、今年も是非お願いしたいと思えます。

## ○会長

その他にご意見ございませんか。ないようですので可決させていただきます。ありがとうございました。次の説明をお願いします。

## ○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

### ・行政主導型

№. 14「大仙市仙北地域観光情報パンフレット訂正増刷事業」

事業目的：平成23年に発行された仙北地域観光パンフレットは、発行後の修正箇所  
シール等を貼って対応してきたが、発行から長期間経過しており、修正部分  
も多くなったことから最新の情報に更新したうえで増刷し、地域の観光情報  
を発信することで観光誘客の拡大を図る。

申請団体：仙北支所市民サービス課

申請額：126,360円（印刷製本費）

## ○会長

このパンフレットについては、皆様のほうにお渡ししているようでございます。リニ  
ューアルしながら増刷したいということでございますので、この件について皆様からご意見  
をいただきたいと思っております。

## ○藤原稔委員

良いと思えますけど、細かい話で申し訳ないんですけど、最後のところにあるガイドマ  
ップで矢島川の位置が違うなと気になったんですが、地図見ながら来る人だったら橋を渡  
ったとかが目印になると思えますので正確に訂正したほうがいいのかなと思いました。

## ○会長

折角、リニューアルするのであれば、この指摘事項は直していただきたいと思っております。

## ○高橋市民サービス課長（以下「市民サービス課長」と表記）

はい。ありがとうございます。

## ○会長

今、貴重な意見がございましたけれども、それ以外でこの件についてご意見ございませ  
んか。施設の開館時間とかも訂正して対応するってことですか。

## ○市民サービス課長

はい。池田家の開館時間ですとか現在はシールで対応しているところですか、洋館も  
重要文化財に指定されておりますので、そちらの追記もしたいと思っております。あと、  
秋田県埋蔵文化財センターにも確認しましたら、そちらでも訂正箇所があるということ  
でした。また、コンビニが閉店していたり、池田氏庭園も通年公開になりましたので併せて  
修正したいと考えております。

○会長

ただいま色々な意見をいただきましたけれども、この件については提案のとおり可決させてもらってよろしいですか。

(「はい」の声あり)

○会長

ありがとうございました。可決させていただきます。次の申請の説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

- ・市民協働型

№. 16 「薬物乱用禁止啓発事業」

事業目的：薬物乱用者の低年齢化、危険ドラッグを使用した者が健康被害や二次的犯罪を起こす事例が多発する等深刻な状況が続いており、薬物乱用禁止を啓発するポケットティッシュの配布を通して、若者における薬物乱用防止を図り、この活動を通して地域の犯罪防止や社会の安定に貢献する。

申請団体：大仙地区更正保護女性の会仙北支部

申請額：29,160円（消耗品費）

○会長

ただいま説明がございましたけれども、意見を伺いたいと思います。

○佐藤美佐子委員

1,000個単位の注文ということで数は多いんですが、これで何年間かは活動できると思いますのでよろしくお願ひしたいと思います。

○会長

ここ最近はこちら辺で薬物乱用による犯罪とかは聞こえてこないんですが、こういった佐藤委員さん達の啓発活動によるものなのかなと思います。私は継続することが大切なんじゃないかと思いますがけれどもいかがでしょうか。よろしいですか。

(「はい」の声あり)

○会長

はい。それでは可決させていただきます。ありがとうございました。次の申請の説明をお願いします。

## ○支所長

配布資料に基づき説明。

### ・市民協働型

№. 18「首都圏仙北町ふるさと会応援事業」

事業目的：首都圏仙北町ふるさと会は、会員の高齢化や新規会員の入会が少ない状況であり、年々会員が減少傾向にある。地元からふるさと会を様々な形で応援することによって会員の減少に少しでも歯止めをかけ、ふるさと会活動の活性化に寄与することを目的とする。

申請団体：首都圏仙北町ふるさと会を史跡の里から応援する会

申請額：187,715円（補助金）

## ○会長

ただいま説明がございましたが、この件について皆様からご意見をいただきたいと思っております。

## ○原隆新委員

私も2回程ふるさと会に出席したことがありますが、会そのものは非常に和やかに進んで久しぶりに会う近所だった先輩とかと色々話すことができ、あの会は必要だなと感じることができました。この事業の企画は良いと思います。地元の味をふるさと会で振舞って、それが消費にも繋がっていくと思いますので賛成です。

## ○佐藤隆造委員

今までも頑張ってこられていると思います。継続して頑張っていただきたいと思っております。

## ○会長

ありがとうございました。委員から了承という意見をいただいたところでございますが、その他にご意見ございませんか。なければご理解いただいたものとさせていただきますのでよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

## ○会長

ありがとうございます。それでは可決させていただきます。次の申請の説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

・市民協働型

№. 20「青少年非行防止・健全育成啓発事業」

事業目的：大仙・美郷地区子どもと家族の健全育成ペア標語において受賞した仙北地域の児童・生徒の作品を用いて啓発物品を作成し配布することで、非行防止や健全育成の精神を育てる。

申請団体：大仙地区少年保護育成委員会仙北支部

申請額：82,600円（消耗品費）

○会長

ありがとうございました。下敷きを作ったこともありましたが、これも継続でやられている非行防止の啓発事業ということですので、この件についていかがでしょうか。

○佐藤あや子委員

継続事業ですので、続けていただきたいと思います。

○小松郁子委員

大変良いことだと思いますので是非続けていただきたいと思います。

○会長

ありがとうございました。継続事業として進めて欲しいという意見でございますが、その他にご意見ございませんか。皆さんからご理解いただいたものとさせていただきますよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○会長

ありがとうございます。それでは、次の申請内容について説明をお願いします。

## ○支所長

配布資料に基づき説明。

### ・市民協働型

№. 21 「史跡の里せんぼく米PR事業」

事業目的：昨年度は、行政が主導して行なった事業を今年度は認定農業者協議会が主体となり、ペットボトルやミニ米袋入りのせんぼく米を作成し、イベント来場者やふるさと会の際にアンケートと一緒に配布することで仙北地域産米のPRにつながるほか、アンケートによる消費者ニーズの把握を行い、将来的に史跡の里せんぼく米のブランド化に向けた契機とするもの。

申請団体：大仙仙北地区認定農業者協議会

申請額：484,979円（印刷製本費、郵便料、消耗品費）

## ○会長

未来を語る会でペットボトル米の話題があがって、ステップアップして今こういった取り組みになっているところでございます。ここの地域はおいしい米が取れていますので、売り込める米なのかなと私は思っておりますけれども、長い目で地域のこういったものを育てていくってことも私個人としては必要じゃないかと思えます。

## ○藤原稔委員

商品化っていう目先の利益にいかないで旧仙北町に足を運んでくれた観光客の皆さんに僅かばかりの贈答品という感じで来たついでにもらって帰っていただいて、その感想が今後の農業に活かせるし、去年配布した方からは年賀状もいただいていますし、興味持っている人はかなりいるんだなと感じています。旧仙北町に行けば良いことがあったなと思われることも大切なかなと。もし良ければ続けていきたいなと思っています。

## ○会長

商売にあまりとらわれないで続けていきたいっていう藤原委員さんの意見もございましたが、いつまでもボランティアという訳にはいかないでしょうから最終的にある程度は事業として、成り立てるような環境づくりをするのが最終的な目標だと私は思いますので、信頼を得られるような取り組みとして協力するのは良いことだと思います。皆さんいかがでしょうか。

## ○佐藤隆造委員

去年もやられたってことですので、皆さん頑張っておられるようですので継続して頑張ってください。

○会長

その他にございませんか。なければご理解いただいたものとさせていただきますよろしいですか。

(「はい」の声あり)

○会長

ありがとうございます。それでは、次の申請内容について説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

・市民協働型

№. 22 「旧池田氏庭園弘田分家庭園ライトアップイベント事業」

事業目的：昨年度まで市が運営していた事業を市民団体が引き継ぎ実施する。行政と住民との協働事業としてライトアップイベントを継続して実施することでイベントの定着化が図られ旧池田氏庭園はもとより仙北地域全体のPRに繋がる。また、観光誘客による交流人口の拡大が期待される。

申請団体：旧池田氏庭園弘田分家庭園ライトアップ委員会

申請額：702,186円（印刷製本費、委託料、燃料費、消耗品費、使用料及び賃借料）

○会長

ただいま説明いただきましたけれども皆さんからご意見をいただきたいと思えます。

○石田常盤委員

時期的なこともあるかと思いますが、去年は紅葉してましたか。

○支所長

しておりました。

○会長

今年は、紅葉がいいんじゃないかって話もありましたし、実行委員会のほうも行政に相談していることとは思いますが、ベストシーズンにやってもらえればと思います。継続事業ですが、ご理解いただけますでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

ありがとうございます。それでは、次の申請内容について説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

・市民主導型

№. 23 「せんぼくふれあいカラオケ愛好会25周年記念事業」

事業目的：カラオケ愛好会結成20周年の際にも地域枠予算の補助を受けて記念事業を実施したところ沢山の観客を迎え盛大に開催することができた。今年25周年を迎え今回も愛好会の事業継続とPRのため、記念事業を開催し歌や踊りを地域住民と共に楽しむ機会をつくり、地域の賑わいと活性化につなげるもの。

申請団体：せんぼくふれあいカラオケ愛好会

申請額：300,000円（補助金）

○会長

ただいま説明がございましたが、皆さんからご意見を伺いたいと思います。ふれあい文化センターの収容人数ってどれくらいですか。

○風登公民館長（以下「公民館長」と表記）

約800人です。

○会長

いかがでしょうか。25周年のイベントということですが、ご理解いただけますか。

（「はい」の声あり）

○会長

ありがとうございます。それでは、ご理解いただいたものとさせていただきます。次の事業でございます。説明をお願いします。

### ○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

#### ・行政主導型

№. 24 「史跡払田柵跡PR動画作成事業」

事業目的：市を代表する史跡である払田柵跡のPR動画を作成し、ガイダンス施設での上映や地元小中学校、公民館、観光施設に配布しPRを行なう。ドローンを使用した空撮による臨場感あふれる映像を通して大仙市の文化財保護行政の取り組みと払田柵跡の地域住民への普及啓発と払田柵跡が観光資源として活用できることのアピールを行なうもの。

申請団体：生涯学習部文化財保護課

申請額：301,320円（委託料）

### ○会長

ただいま説明いただきましたが、資料は事前に皆さんのほうへ配布されていた資料にはついておりません。今日配布された資料でございますが、この件について皆様からご意見をいただきたいと思っております。

### ○佐藤美佐子委員

賛成なんですけれども、これってユーチューブなんかにも載せることができるんでしょうか。

### ○事務局（地域活性化推進室）

大仙市の公式チャンネルもありますので、管理しているところに確認してみます。恐らく可能だとは思っています。

### ○佐藤美佐子委員

DVDだけだと見る人も限られると思っておりますのでそういったのがあればいいなと思えます。

### ○会長

さくまろくんも、ラジオ体操も色々な方法で活用されてますし、これも環境を整えることによって多く認知されるのかなというふうに思いますし、非常に良いPRになるのかなと思います。いかがでしょうか。

### ○石田常盤委員

これは、いつ完成するんでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室）

契約はこれからなので今後詰めていくことになるかと思いますが、今年中には完成できるのかなと考えているところです。

○会長

それでは、提案どおり可決としてよろしいですか。

（「はい」の声あり）

○会長

ありがとうございます。以上で地域枠予算についての申請の協議は終了とします。それでは、次の案件について事務局から説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

仙北地域の未来を語る会について配布資料に基づき説明。

○会長

ただいま、ご説明いただきましたがご理解いただけましたか。事務局のほうで経費を算出して後日、書面で決議をとっていきたいということでありましたが、よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○会長

はい。それでは、そのようにさせていただくことでご了承いただいたものとさせていただきます。次の案件についてお願いします。

○市民サービス課長

地域公共交通の再構築に関する市への意見書について配布資料に基づき説明。

○会長

ただいま課長さんから説明いただきました。これを仙北地域協議会としての意見書として提示してよろしいですかということですが、いかがでしょうか。

○佐藤隆造委員

私の周りにも少ないんですが、これを非常に大事にしている方もいますので、私なりに必要なものだと思っています。どんどん増えていくような状況ではないと思いますが、頼りにしている方がいるのは確かだと思います。

○会長

この件についてご理解いただけますか。

(「はい」の声あり)

○会長

ありがとうございます。

○市民サービス課長

ありがとうございます。それでは、12月18日の第5回の地域協議会で地域公共交通について市長との意見交換会が予定されておりますので、その際にご協力お願いいたします。

○会長

それでは、次のひとづくり・ものづくり応援事業についてですが、私はこれの委員ですから、審査会に行っております。既に3地域からひとづくりについての申請がございまして審議されて承認されております。説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

ひとづくり・ものづくり応援事業配布資料に基づき説明。

○会長

これは、プレゼンテーションがあるのですが、非常に厳しい目で審査を行なっています。これもプレゼンテーションに来る前に支所で綿密に検討しているようでございますが、も何かものをつくる前のひとづくりを先にしてそれからステップアップしてものづくりとなる訳ですが、地域にそういう方がいたら協力していきたいと思います。この件についてはよろしいですか。

(「はい」の声あり)

○会長

それでは、今日の議事については全て終わりましたけれども、委員の皆さんや支所から何かありませんか。なければ今日の会を閉じたいと思いますがよろしいですか。

(「はい」の声あり)

○会長

大変、長時間に渡りまして皆さんからご協力いただきましてありがとうございました。今日の協議会についてはこれで閉じたいと思います。ご苦勞様でした。

(午後 19時40分 閉会)

---

仙北地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

原 隆 新

---

石 田 常 盤

---